

新発田市 令和5年度 第11回定例記者会見

- 1 日 時 令和6年2月2日(金)午後3時～
- 2 場 所 ヨリネスしばた501・502会議室
- 3 内 容

【市長発表項目】

新発田版 物価高騰及び緊急経済等対策 第2弾

○蔵春閣来場者限定ランチプロジェクト

「SHIBATA SELECT LOCAL LUNCH」)

○新発田プレミアムスイーツ「SHIBATA PREMIUM」お披露目)

一般事項

- 「しばたの越後姫 いちご一会めぐり」キャンペーン
- 「しばた大物産展」の開催

【その他】

- 新発田市がパラ卓球普及・育成の拠点に選ばれました！
- 「絵本の力」 落谷虹児の絵本原画展
- 健康づくりキャンペーンを開催します
- 『新発見の出土品展』の開催
- 春を呼ぶ！生涯学習フェスティバル
- 第9回『春 RUN 漫』しばたジョギング大会 in 加治川桜堤
- 読書芸人ラランド・ニシダさんが本の魅力を語ります！
- 人気絵本作家真珠まりこさんがイクネスしばたにやって来る！
- 東武トップツアーズ(株)からの寄附金への感謝状贈呈式

あいさつ

○昨年末に国が予算化いたしました「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用について、午前中に市議会臨時会を開催し承認をいただきましたので、皆さんにご報告申し上げます。

○私は年頭に一つの言葉を胸に刻んでまちづくりをやっております。昨年は「拓」でした。これはポストコロナを見据えて、新しい新発田を拓いていこうという思いから、超積極予算を組み、令和5年のまちづくりを進めてまいりました。今年は、その拓いた道をまっすぐ突き進んでいきたいという思いから、驀進の「驀」としました。まずその言葉を体現するという意味を込めて、今回の臨時会でしっかりと市民の経済を、あるいは困窮者の皆さん方を支えていきたいという思いと、もうすぐ新年度予算がございますが、そこに引き継いでいくような臨時の予算を組ませていただきました。

○そんな矢先に、能登半島地震が発生いたしました。被害に遭われた方に改めてお見舞いを申し上げますとともにしっかりと支援をしていこうということで、人員の支援を含めてやらせていただいているところであります。新発田は、それほど大きな被害は出ておりませんので、困ったときの友が真の友という言葉のとおり、被害に遭われた皆様をしっかりと支援してまいりたいと思います。しかし、その支援も私たちのまちが元気であればこそです。仏教用語で自利利他という言葉があります。自らを助け、他者を助ける、つまり、溺れた人間が溺れた人を助けることはできないというような意味を込めて、市民の皆さん方に元気になっていただくということで、物価高騰の支援策をとったところであります。この度の経済対策は、国からの交付金、約2億2千万円に対し、ほぼ同額の2億1千万円もの一般財源、いわゆる「真水」を投入し、事業を組み立てました。これほどの真水を投入する団体は、県内でも稀ではないかと自負しております。

それでは対策内容を説明いたします。
はじめに、「緊急経済対策(観光関連)」についてです。

【今・得キャンペーン 2024 宿泊プラン】

- 今・得キャンペーン 2024 宿泊プランの実施についてであります。早速、明日 2 月 3 日（土）から、キャンペーンを開始いたします。国では、北陸応援割ということで、北陸 4 県への宿泊支援を 3 月から開始するそうですが、当市は明日からです。
- 燃油価格や物価高騰の影響を受けておられる月岡温泉や市内の旅館・ホテルであります。ようやくコロナ禍が少し遠のき、インバウンドの復活などの、明るい兆しが見えかけていた矢先に、元日の能登半島地震が発生いたしました。
- 地震による直接の被害はなかったものの、宿泊のキャンセルが相次ぎ、厳しい経営状況が続く中、事業者からは悲鳴にも似た声が上がっております。
- 市としても、重要な産業の一つである、観光業を一刻も早く、全面的に支援していかなければなりません。そして、震災の被害を受けなかった私たちが先頭になって、新潟県、ひいては北陸 4 県を元気にしていくことが、被災地への支援につながるものと思っております。
- 今回のキャンペーンでは、対象プランのご利用で、1 人 1 泊 3,000 円を割引するほか、これから旬の時期を迎える越後姫や、特産品の新発田牛^{うし}を使った特別なプランをご用意いたします。
- 本日は、月岡温泉ホテル泉慶から穴澤若女将と、新潟県旅館ホテル組合新発田支部長である、ますがた荘の水野代表にお越しいただいております。お二人から、現状と、そして今回のキャンペーンに対する意気込みについて、一言お願いします。

穴澤若女将、水野代表によるスピーチ

- ありがとうございました。お越しいただく皆様を必ず満足させてみせますので、沢山の方が新発田市へお出でいただくことを心よりお待ちしております。

【もっとワクワクまち歩き！ランチ&スイーツクーポン券】

- 次に、もっとワクワクまち歩き！ランチ&スイーツクーポン券の配布についてです。
- 昨年4月に市街地のランドマークとして誕生した蔵春閣は、市内外から約6万人の方にご来館いただきました。これからも、多くの皆様に蔵春閣へお出でいただくとともに、広く市街地を回遊していただくことで、まちの新たな魅力を見つけてほしいと思っております。
- この市街地回遊策として、観光の目的の一つである「食」を活用いたします。蔵春閣にご来館いただいた方限定で、市内飲食店のランチや、菓子店で利用できるクーポン券を配布します。ランチクーポン券、スイーツクーポン券は、それぞれ1,000円以上のご利用で500円の割引が受けられるものであり、3月1日から配布します。
- 主に、蔵春閣エリア半径2キロ圏内の約70店舗が参加することから、観光客の皆様にはこの機会に、春間近の新発田のまち歩きをお楽しみいただきたいと思います。また、参加店の中には、市観光協会の働きかけにより、趣向を凝らしたランチのほか、お土産やお遣い物でも喜ばれるプレミアムスイーツを創作したお店、24店舗も含まれております。
- 市街地に「食」という新たな魅力を加え、多くの観光客が滞留することで、観光消費の増加、そして元気なまち「しばた」のにぎわいにつながるものと期待しています。
- 本日は皆さんにプレミアムスイーツの試食をご用意しましたので、ぜひ撮影とご試食をお願いします。

次に、「緊急経済対策(商工業関連)」についてです。

【新発田地域応援商品券】

- 昨今のエネルギー・物価高騰により、生活の維持に困窮する市民の皆様や、事業の継続が困難な状況に直面している事業者等の皆様に対して、幅広く消費を喚起し、きめ細やかな、切れ目のない支援を行います。
- はじめに、「新発田地域応援商品券」として、30%のプレミアムが付いた商品券を2月20日から販売します。使用期間は6月30日までとなります。
- このたびは、発行冊数を過去最大の35,000冊とし、1冊6,500円分を5,000円で販売します。商品券の内訳は、大型店・地元専門店ともに使用可能な共通券が6枚、地元専門店のみで使用可能な専門券が7枚の計13枚となります。
- 販売場所は、市内セブンイレブン各店とし、販売対象者は、市内在住の各世帯、先着順で1世帯2冊まで購入できます。
- より多くの方に、お気軽に、そしてお得に購入いただき、家計応援や消費喚起による経済の活性化を図ってまいります。

【今・得キャンペーン飲食プラン】

- 次に、「今・得キャンペーン飲食プラン」を、2月20日から3月15日にかけて実施します。市内飲食店において、店内飲食 4,000 円以上のプラン利用で 1,000 円の割引、8,000 円以上のプラン利用で 2,000 円の割引を行うものであります。
- 利用対象者は新発田市・胎内市・聖籠町在住者、または新発田市に在勤、在学している方で、一グループの割引上限は40人までといたします。
- また、今回も新発田産の食材をご使用いただくことを参加店舗の条件としており、利用者、飲食店、生産者の皆様を幅広く支援することがねらいであります。
- このプランは、先程申し上げた「新発田地域応援商品券」との併用もできますので、ぜひ多くの方にご利用いただき、利用者、飲食店、生産者という経済の輪を大きく広げ、物価高騰を吹き飛ばしたいと思っております。

【新発田産食材消費拡大応援金】

- 次に、「新発田産食材消費拡大応援金」についてですが、これは、「今・得キャンペーン飲食プラン」に合わせて、新たに実施するものであります。
- 当市イチオシの食材である「新潟和牛 新発田牛^{うし}」、「越後姫」、「アスパラガス」の魅力を発信し、消費拡大を目指すため、これらの新発田産食材を加工、または調理し、消費者へ販売や提供する方に対し、食材購入費の2分の1、上限3万円を補助いたします。
- 飲食店や菓子店、食品加工業の皆様におかれましては、この応援金を積極的に活用いただき、新発田の新たな食の魅力を発信していただければと期待しております。

【中小企業業務効率化推進補助金】

- 次に、「中小企業業務効率化推進補助金」であります。これは、人手不足に直面する中小企業を、DXの導入・拡充により支援するものであります。
- 企業の業務効率化や生産性向上に要する経費の一部を市が補助いたしますが、補助率は企業が DX 化を委託する発注先により異なります。市外のシステム開発業者へ発注する場合は3分の1、市内に本社機能を置く業者へ発注する場合は2分の1、キネス天王に入居する業者へ発注する場合は3分の2をそれぞれ支援し、補助金の上限は50万円です。
- この制度により、事業者の皆様の業務改善、経営改善に向けた取組を後押ししながら、市内産業の体質改善にもつなげてまいりたいと考えております。

次に、「緊急経済対策(農業関連)」についてです。

- 当市の基幹産業である農業におきましても、肥料や飼料、光熱動力費などの高騰が続いており、水稻農家、畑作物・園芸農家、畜産農家の皆様も大変苦勞されているところであります。
- これまでも、コロナ禍が引き起こした外食需要の減少と、これによる市場価格の低迷、また、天候不順などによる品質低下や収量の減少など、農業を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いております。
- このような中でも、次期作に前向きに取り組もうと頑張っておられる生産者の皆様へ対し、その経営規模に応じた支援を行うことといたします。
- 未来は、いつの時代でも現場から生まれます。農林水産業の未来を切り拓こうと、直面する課題の克服に立ち向かう現場の皆様のあと一歩の後押しを私どもがお手伝いすることで、持続可能な農業を確立してまいりたいと考えているところであります。
- また、生産者の皆様への直接支援に併せまして、農業水利施設の電気料金高騰による影響を受けておられる皆様に支援するものとして、昨年に引き続き、市内の土地改良区にも補助金を交付いたします。

次に、「小・中学校、保育園等の給食食材高騰対策」についてです。

- 今年度、当市では、急激な物価高騰に伴い、給食単価の値上げ改定を行ったところではありますが、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、値上げ改定分について、公費による支援を実施しております。
- しかしながら、さらに、牛乳と主食の米の調達価格が、年度途中で値上げされました。物価高騰は継続しており、現在の保護者にご負担いただいている給食費と、市からの支援金では、給食の質・量の維持が困難な状況となっていることから、令和6年3月までの給食に対し、追加の支援を実施いたします。
- また、令和6年度においても、再度、給食単価の値上げ改定を行わざるを得ない状況ですが、子育て世帯の経済的負担の激変緩和措置として、値上げ相当分の一部支援を引き続き実施いたします。
- 「子育てするならやっぱり新発田」の旗印のもと、子ども達へ栄養バランスのよい給食を提供することで、子ども達の食育や健康促進に寄与し、保護者の皆様に安心していただける教育環境、保育環境を提供してまいります。

次に、「介護、障がい福祉施設への支援」についてです。

- 物価が高騰する中で、食材費の値上がりにより、食事サービスを提供する介護事業所や障がい福祉事業所にも大きな影響が出ております。
- 特に、特別養護老人ホームやグループホームなどの入所施設については、食事を毎日3食提供しているため、野菜や肉などの食材費の高騰は、施設を運営する上で大きな負担となっております。
- 各事業所が安定した運営を維持できるよう、食材費の高騰に対する支援として、施設の規模に応じた支援金を支給いたします。施設をご利用される皆様が、引き続き栄養バランスの取れた、おいしい食事サービスの提供を受けられるよう支援してまいります。

最後に、新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置についてです。

- 国の施策として、物価高により厳しい状況にある皆様への支援として、支給をはじめている住民税非課税世帯への併せて10万円の支援に加え、住民税均等割のみ課税世帯にも10万円を支給するものであります。
- 併せて、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯で、子どものいる世帯にあっては、1人につき5万円を追加して支給いたします。
- また、令和6年度の課税状況の確認後に、新たに住民税非課税世帯、または住民税均等割のみ課税世帯となった世帯に対しましても、10万円を支給するための準備経費も、この度、予算化いたしました。
- 迅速な支給に努め、物価高に苦しんでいる皆様の家計をできるだけ早く、そして、しっかりと支えてまいります。

以上がこの度の補正予算の概要であります。ここからは、まちの話題についてご紹介いたします。はじめに、「しばたの越後姫 いちご^{いちえ}一会めぐり」キャンペーンについてです。

- 当市は、これから最盛期を迎える「越後姫」のゆかりの地であり、県内有数の産地であります。新規就農者も多く、生産者数、生産量、栽培面積、いずれも増加傾向にあり、今、勢いのある農産物が新発田の「越後姫」です。
- そして、今年も「新発田といえば…越後姫」と県内外に PR するため、「しばたの越後姫 いちご一会めぐり」を開催いたします。2月23日から3月24日までの約1か月間、今年は昨年よりも多い30店舗の市内菓子店や飲食店で新発田産越後姫を使ったメニューを堪能できます。
- また、今年初の試みとして、「インスタグラム投稿キャンペーン」を実施し、より多くの方々に新発田の「越後姫」を PR・発信するほか、「スーパーいまがわ」様での特別販売により、認知度向上と消費拡大を目指し、「新発田といえば…越後姫」のイメージ定着を狙っております。
- 本日は、メニューの一部をご用意しましたので、ぜひ撮影とご試食をお願いします。また、皆様にお土産もご用意いたしましたので、お試しください。
- 本日は越後姫を作っていたでいる農家の方もお迎えしております。直接お話をさせていただきたいと思ひます。それではお願ひします。

農家の方による新発田の越後姫の PR

- ありがとうございました。越後姫にかける想ひが伝わってまいりました。後ほど、質疑の時間もありますので、記者の皆さんからもどんどんお尋ねいただければと思ひます。

次に「しばた大物産展」の開催についてです。

- 今年で3年連続3回目となります、「しばた大物産展」を2月16日(金)から25日(日)までの10日間、市内スーパーマーケットや農産物直売所など計16店舗で開催いたします。
- 今回は、この大物産展に合わせて、今ほどお話ししました「スーパーいまがわ」様が営業する2店舗で、かねてから当市がオーガニックSHIBATAプロジェクトとして開発を進めていた低糖質商品と、「いちご一会めぐり」のいちごスイーツをお求めいただけます。
- 低糖質商品は2月16日から販売開始となり、いちごスイーツは2月23日から25日までの3日間限定販売、いずれも数量限定となりますので、皆様には、是非、しばたの誇るオンリーワンの品々をご賞味いただけると幸いです。
- 先ほどの補正予算もそうありますが、昨今の物価高騰の影響を受けている菓子事業者や食品加工事業者をはじめ、経済の輪の中で頑張っておられる皆様をなんとか支援したい。そして、市民の皆様をはじめ、消費者に改めて市産品の魅力に気付いてほしいというのが私の思いであり、それを形にしたのがこのイベントであります。
- 是非各店舗へ足を運んでいただき、新発田の商品を手にとってくださいますようお願いいたします。

本日お知らせする情報は以上になります。

経済対策につきましては、私どもの本気度をお示しするために、どこにも負けない、精一杯の規模とメニューをご用意したものであります。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。